開催日時	2022年	三 10月 15日 (土) 14:00							
開催場所	富士ン	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3							
議題(区分)] 	□ 疾病等報告の審査□ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査							
治療/研究名・分類	難治性	上不妊に対する多血小板血漿(PRP)を 二種】 (治療)	を用いた	二不妊治療					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称	医療法	长人 西山産婦人科							
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	西山	幸男							
提供計画番号		PB4190002 審査等業務の対 提供計画を受け			2019年4月26日				
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏彡	名 (構成要件)				
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	有江 文栄	生 (生命倫理) ※				
★:委員長 ☆:副委員長	0	原井 基博(細胞培養加工)☆	0	西村 智 (一般)					
※: 女性委員	● 星 和人(再生医療等)☆			牛田 多加志 (再生医療等)					
出欠○:出席(会場)	•	碓井 宏和 (臨床医)	×	冲永 寛子(再生医療等)※					
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)	•	分部 祐子(法律)※					
-:審議参加・採決不	0	米原 啓之(再生医療等)	•	楠瀬 まゆみ (生命倫理) ※					
参加	•	松井 端子(臨床医)※	•	宮田 敏(生	生物統計学)				
	•	本橋 新一郎 (細胞培養加工)	•	堀内 明義 (一般)					
	0	森近 薫(法律)							
技術専門員(評価書)	_								
議論の概要と意見	 【本議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿 (PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の科学的妥当性に関する評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 【指事項》 「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」欄において、個別の症例に着目するかのような評価ではなく、全症例に対する総合的評価として「結論として、科学的妥当性は否定されないと考える。」の表現に修正すること。 								
意見	条件付	けきで適切と認める							

開催日時	2022年	- 10月	15日	(土)	14:00					
開催場所	富士ン	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3								
議題(区分)	四 蔣	□ 疾病等報告の審査 ☑ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査								
治療/研究名·分類		難治性不妊に対する多血小板血漿(PRP)を用いた不妊治療 【第二種】 (治療)								
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称	英ウイ	メンス	ベセン	トラル	ファティリテ	「ィクリ	リニ	ック		
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	苔口	昭次								
提供計画番号		PB5190	0013		審査等業務の 是供計画を受					2019年5月10日
	出欠		氏 名	, (構成要件)	出	欠	J	氏(名 (構成要件)
委員の氏名等	0	髙戸	毅(再	手生医療	寮等)★		•	有江	文栄	: (生命倫理)※
★:委員長 ☆:副委員長	○ 原井 基博(細胞培養加工)☆				(\supset	西村 智 (一般)			
※:女性委員	■ 星 和人(再生医療等)☆						•	牛田 多加志 (再生医療等)		
出欠○:出席(会場)	● 碓井 宏和(臨床医)					×	冲永 寛子(再生医療等)※			
● : 出席(Web会議) × : 欠席	● 齊藤 源顕(分子生物学)						•	分部 祐子(法律)※		
-:審議参加・採決不	0	○ 米原 啓之(再生医療等)						楠瀬 まゆみ (生命倫理) ※		
参加	● 松井 端子(臨床医)※						•	宮田	敢(生	生物統計学)
	•	本橋	新一郎	了(細脂	包培養加工)		■ 堀内 明義 (一般)			
	0	○ 森近 薫 (法律)								
技術専門員 (評価書)	_									
議論の概要と意見	 【会議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿 (PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の科学的妥当性に関する評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 【指事項》 「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」欄において、移植キャンセルについての内容を確認し、また、個別の症例に着目するかのような評価ではなく、全症例に対する総合的評価として「結論として、科学的妥当性は否定されないと考える。」の表現に修正すること。 									
意見	条件代	きで適	 動切とi	認める						

開催日時	2022年	三 10月 15日 (土) 14:00							
開催場所	富士ソ	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3							
議題(区分)] □ 疾 □ 再	□ 疾病等報告の審査 ☑ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査							
治療/研究名・分類		難治性不妊に対する多血小板血漿(PRP)を用いた不妊治療 【第二種】 (治療)							
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称	医療法	5人財団今井会 足立病院							
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	理事長	· 畑山 博							
提供計画番号		PB5190012 審査等業務の対 提供計画を受け			2019年5月10日				
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏彡	名 (構成要件)				
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	有江 文栄	生 (生命倫理) ※				
★:委員長 ☆:副委員長	0	原井 基博(細胞培養加工)☆	0	西村 智 (一般)					
※: 女性委員	•	星 和人(再生医療等)☆	•	牛田 多加志 (再生医療等)					
出欠 ○:出席(会場)	•	碓井 宏和(臨床医)	×	冲永 寛子(再生医療等)※					
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)	•	分部 祐子(法律)※					
-:審議参加・採決不	0	米原 啓之(再生医療等)	•	楠瀬 まゆる	み (生命倫理)※				
参加	•	松井 端子(臨床医)※	•	■ 宮田 敏(生物統計学)					
	•	本橋 新一郎 (細胞培養加工)	•	堀内 明義 (一般)					
	0	森近 薫(法律)							
技術専門員(評価書)	_								
議論の概要と意見	 【 審議概要 > 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿 (PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の科学的妥当性に関する評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 【 指摘事項 > 「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」欄において、個別の症例に着目するかのような評価ではなく、全症例に対する総合的評価として「結論として、科学的妥当性は否定されないと考える。」の表現に修正すること。 								
意見	条件付	けきで適切と認める							

開催日時	2022年	- 10月 15日	(土)	14:00					
開催場所	富士ン	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3							
議題(区分)] □ 疾 □ 再	□ 疾病等報告の審査□ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査							
治療/研究名・分類	難治性			小板血漿 (PRP)	を用し	、た不妊治	療		
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称	医療法	人社団杉四名	会杉	山産婦人科丸の	内				
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	栗林	靖							
提供計画番号		PB3190028		審査等業務の対 提供計画を受けI			2019年5月10日		
	出欠	氏 名	· i (村	構成要件)	出欠	氏	名 (構成要件)		
委員の氏名等	0	髙戸 毅(西	i 生医療	療等)★	•	有江 文	栄 (生命倫理)※		
★:委員長 ☆:副委員長	○ 原井 基博(細胞培養加工)☆				0	西村 智 (一般)			
※: 女性委員	● 星 和人(再生医療等)☆				•	牛田 多加志 (再生医療等)			
出欠○:出席(会場)	● 碓井 宏和(臨床医)			×	冲永 寛子(再生医療等)※				
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	● 齊藤 源顕(分子生物学)				分部 祐子(法律)※			
-:審議参加・採決不	0	米原 啓之(再生医療等)			•	楠瀬 まぬ	ゆみ (生命倫理)※		
参加	● 松井 端子(臨床医)※					宮田 敏	(生物統計学)		
	•	本橋 新一郎	3 (細別	包培養加工)	•	堀内 明義 (一般)			
	0	森近 薫(法	:律)						
技術専門員(評価書)	_								
議論の概要と意見	<審議概要> 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿 (PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の科学的妥当性に関する評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 〈指摘事項> 「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」欄において、症例数が少なく臨床的妊娠も0なので、「科学的妥当性の評価のためには更に症例を積み重ねる必要があると考える。」の表現に修正すること。								
意見	条件付	きで適切と	 忍める						

開催日時	2022年	三 10月 15日(土) 14:00						
開催場所	富士ン	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3							
議題(区分)] □ 疾 □ 再	□ 疾病等報告の審査 ☑ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査							
治療/研究名・分類		離治性不妊に対する多血小板血漿(PRP)を用いた不妊治療 【第二種】 (治療)							
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称	医療法	长人社団杉一会	杉山産婦人科新宿	:					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	中川	浩次							
提供計画番号		PB3190029	審査等業務の対提供計画を受け			2019年5月10日			
	出欠	氏 名	(構成要件)	出欠	氏彡	名 (構成要件)			
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生	生医療等)★	•	有江 文栄	生(生命倫理)※			
★:委員長 ☆:副委員長	○ 原井 基博(細胞培養加工)☆				西村 智 (一般)				
※: 女性委員	● 星 和人(再生医療等)☆				牛田 多加志 (再生医療等)				
出欠○:出席(会場)	● 碓井 宏和(臨床医)			×	冲永 寛子(再生医療等)※				
● : 出席 (Web会議)	● 齊藤 源顕(分子生物学)				分部 祐子(法律)※				
×:欠席 -:審議参加・採決不	0	米原 啓之(拝	再生医療等)	•	楠瀬 まゆみ (生命倫理) ※				
参加	•	松井 端子(閏	塩床医)※	•	宮田 敏(生	生物統計学)			
	•	本橋 新一郎	(細胞培養加工)	•	堀内 明義 (一般)				
	0	森近 薫(法律	聿)						
技術専門員(評価書)	_								
議論の概要と意見	 【審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿 (PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の科学的妥当性に関する評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 【指事項〉 「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」欄において、個別の症例に着目するかのような評価ではなく、全症例に対する総合的評価として「結論として、科学的妥当性は否定されないと考える。」の表現に修正すること。 								
意見	条件付	†きで適切と認	める						

開催日時	2022年 10月 15日(土) 14:00							
開催場所	富士ン	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3						
議題(区分)	」 □ 疾 □ 再	F生医療等提出計画書の審査() E病等報告の審査 F生医療等の提供状況報告(定期報 F生医療等の適正な提供に関する審		審査				
治療/研究名・分類	難治性 【第二	E不妊に対する多血小板血漿(PRP) 種】 (治療)	を用り	、た不妊治療				
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称		チクリニック名古屋						
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	院長	越知 正憲						
提供計画番号		PB4190003 審査等業務の対象 提供計画を受け			2019年6月6日			
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏	名 (構成要件)			
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	有江 文栄	(生命倫理) ※			
★:委員長 ☆:副委員長	0	原井 基博(細胞培養加工)☆	0	西村 智 (一般)				
※:女性委員	•	星 和人(再生医療等)☆	•	牛田 多加志 (再生医療等)				
出欠 ○:出席(会場)	•	碓井 宏和 (臨床医)	× 冲永 寛子 (再生医療等) ※					
● : 出席 (Web会議)	•	齊藤 源顕(分子生物学)	(法律) ※					
×:欠席 -:審議参加・採決不	0	米原 啓之(再生医療等)	● 楠瀬 まゆみ (生命倫理)※					
参加	•	松井 端子(臨床医)※	■ 宮田 敏 (生物統計学)					
	•	本橋 新一郎 (細胞培養加工)	•	堀内 明義	(一般)			
	○ 森近 薫 (法律)							
技術専門員 (評価書)	_							
議論の概要と意見	を為 て た く「個番が中員見議 指供の	<審議概要> 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿(PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の科学的妥当性に関する評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 <指摘事項> 「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」欄において、個別の症例に着目するかのような評価ではなく、全症例に対する総合的評価として「結論として、科学的妥当性は否定されないと考える。」の表現に修正すること。						
意見	条件付	けきで適切と認める						

開催日時	2022年	2022年 10月 15日(土) 14:00						
開催場所	富士ン	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3						
議題(区分)] 疾 	「生医療等提出計画書の審査() 病等報告の審査 「生医療等の提供状況報告(定期報 「生医療等の適正な提供に関する審						
治療/研究名・分類	難治性	:不妊に対する多血小板血漿(PRP) :種】 (治療)	を用い	・た不妊治療				
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称	医療法	大鉄蕉会 亀田IVF クリニック幕	張					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	川井							
提供計画番号		PB3190048 審査等業務の対象 提供計画を受け			2019年6月6日			
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏	名 (構成要件)			
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	有江 文栄	(生命倫理)※			
★:委員長 ☆:副委員長	0	原井 基博 (細胞培養加工) ☆	0	西村 智(一般)			
※: 女性委員	•	星 和人(再生医療等)☆	•	牛田 多加志 (再生医療等)				
出欠	•	碓井 宏和 (臨床医)	× 冲永 寛子 (再生医療等)					
○:出席(会場) ●:出席(Web会議) ×:欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)	•	分部 祐子(法律)※				
一:審議参加・採決不	0	米原 啓之(再生医療等)	米原 啓之 (再生医療等) ■ 楠瀬 まゆみ (生命					
参加	•	松井 端子(臨床医)※ 宮田 敏 (生物統計学)						
	•	本橋 新一郎 (細胞培養加工)	•	堀内 明義	(一般)			
	0							
技術専門員 (評価書)	_							
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿(PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の科学的妥当性に関する評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 〈指摘事項〉 「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」欄において、現在PRP投与後他院に行った患者の子宮内膜の肥厚データがあれば提出すること。無い場合は、次回から貴院でも測定しデータ化すること。							
意見	条件付	きで適切と認める						

	2022年	2022年 10月 15日(土) 14:00							
開催場所	富士ン	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3							
議題(区分)	」 □ □ 再	□ 疾病等報告の審査□ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査							
治療/研究名・分類	多血/ 【第二	板血漿(PRP)による変形性膝関節 種】 (治療)	節症治療	茶					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称		:人社団祐慈会 井上整形外科クリン	ニック						
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	井上	祐介							
提供計画番号		PB3200071 審査等業務の対象 提供計画を受け			2020年6月3日				
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏	名 (構成要件)				
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	有江 文栄	(生命倫理) ※				
★:委員長 ☆:副委員長	0	原井 基博(細胞培養加工)☆	一般)						
※:女性委員	•	星 和人(再生医療等)☆	•	牛田 多加志 (再生医療等)					
出欠 ○:出席(会場)	•	碓井 宏和 (臨床医)	×	× 冲永 寛子 (再生医療等) ※					
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)	(法律) ※						
-:審議参加・採決不	0	米原 啓之(再生医療等)	楠瀬 まゆみ	み (生命倫理)※					
参加	•	松井 端子(臨床医)※	■ 宮田 敏 (生物統計学)						
	•	本橋 新一郎 (細胞培養加工)	•	堀内 明義	(一般)				
	_	- 森近 薫 (法律)							
技術専門員 (評価書)	_								
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「多血小板血漿 (PRP) による変形性膝関 節症治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者 の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、当該病院の再生医療等提供計画の定期報告について申請書 類を審査した。 審議の結果、当該再生医療等の提供にあたって、留意すべき事項、改善すべき事 項等の意見はなく、全員一致で提供の継続が「適切である」旨の意見が承認され た。								
意見	適切と	認める							

開催日時	2022年	- 10月 15日 (土	_) 14:00					
開催場所	富士ソ	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3						
議題(区分)] 疾 	□ 疾病等報告の審査□ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査						
治療/研究名・分類	重症下【第二		ら慢性腫瘍病変に対	する脂	肪組織由来	再生細胞移植		
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名称	社会医	療法人禎心会	札幌禎心会病院					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理者	徳田	禎久						
提供計画番号		PB1170001	審査等業務の対象 提供計画を受け			2017年6月8日		
	出欠	氏 名	(構成要件)	出欠	氏	名 (構成要件)		
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生	医療等)★	•	有江 文第	华 (生命倫理)※		
★:委員長 ☆:副委員長	○ 原井 基博(細胞培養加工)☆				西村 智 (一般)			
※: 女性委員	● 星 和人(再生医療等)☆				牛田 多加志 (再生医療等)			
出欠○:出席(会場)	•	● 碓井 宏和(臨床医)			冲永 寛子	子(再生医療等)※		
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)			分部 祐子	(法律)※		
一:審議参加・採決不参加	0	米原 啓之(再	生医療等)	•	楠瀬 まゆ	み (生命倫理) ※		
<i>参刀</i> I	•	松井 端子 (臨	床医)※	•	宮田 敏(生物統計学)		
	•	本橋 新一郎(細胞培養加工)	•	堀内 明義 (一般)			
	0	森近 薫(法律						
技術専門員(評価書)	_							
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「重症下肢虚血における慢性腫瘍病変に対する脂肪組織由来再生細胞移植」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、当該病院の再生医療等提供計画の定期報告について申請書類を審査した。 審議の結果、当該再生医療等の提供にあたって、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、全員一致で提供の継続が「適切である」旨の意見が承認された。							
意見	適切と	認める						